

2022年12月29日

新型コロナウイルス感染者の発生について（第14報（改））

社会福祉法人聖マッテヤ会
障害者支援施設聖マッテヤ心豊苑
施設長 村田 達也

平素は、本苑運営に格別のご理解とご支援を賜り、心より厚くお礼申し上げます。
この度、聖マッテヤ心豊苑生活支援職員 2名の新型コロナウイルス陽性が確認されたのでご報告します。

1名は、12月27日（火）に抗原検査の結果、新型コロナウイルス陽性が確認されたものです。当該職員は12月24日（土）以降の勤務はなく、施設内での濃厚接触者はなかったと思われま

す。他の1名は12月28日（水）に症状が現れ、29日（木）に抗原検査の結果、新型コロナウイルスの陽性が確認されました。当該職員は28日（水）まで勤務しておりました。

現時点において御利用者様、施設職員共に感染の広がりを疑うような症状は出ておりませんので、ご安心いただければと存じます。また、感染した職員も、快方に向かっており、国が示す自宅療養期間が終了次第、勤務に復帰する予定でございます。

本苑では、感染予防対策として、換気空調設備の改修を行った外、職員を対象とした定期的なPCR検査、出勤前の体温確認、マスク着用、手指消毒等の基本的な感染対策を徹底しております。来年も、関係行政機関、保健所の指導のもと、引き続き基本的感染対策の徹底を図ってまいりますので、変わらぬご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。